

### チーム育児に感謝

◎岡本 真里子<sup>1)</sup>

医療法人輝栄会 福岡輝栄会病院<sup>1)</sup>

現代の子育て家庭では、核家族化や地域コミュニティにおける人間関係の希薄化により、かつてのように家庭内で祖父母や兄弟などに子どもの面倒を見てもらったり、隣近所に子育ての相互支援を期待することが困難になっています。そのため家庭の中で「子育ての孤立化」が進むとともに「子育ての負担感」が増しているように思えます。

最近では、子育てを祖父母など身近な家族の援助だけに期待するのではなく、子育て支援サービスや便利なツールを利用して周囲の人にも頼りつつ、「チーム」として楽しみながら取り組むことが社会的にも望まれています。

私は、地域の方の助けを借りたり子育て支援サービスなどを利用し、仕事を続けながら3人の子供を育てました。多くの人に関わってもらうことによって、我が子を可愛いと思いながら楽しく子育てすることができたと思います。また子育てしながら自分のやりたい事にもチャレンジすることが出来ました。

そのような私の経験をシンポジウムではお話ししたいと思います。少しでも働きながら子育てをする後輩の技師の皆さんの参考になれば幸いです。